

2022年7月1日

次世代育成支援・女性活躍推進のための一体型行動計画

西日本新聞プロダクツ

社員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2022年7月1日～2026年3月31日までの4年間

2. 内容

目標1：2026年3月までに、管理職に占める女性の割合を35%以上とする。

【女活】

<対策>

2022年7月～ 性差にかかわらず継続的に働ける職場を実現するため、在宅勤務制やフレックスタイム制等を導入、従業員の多様な働き方を後押しする。

2024年4月～ 社会における女性活躍を推進する社外の研修会や交流会に参加し、意識向上に努める。

目標2：2026年3月までに、従業員全体の残業時間を月平均5時間以内とする。

【次世代】【女活】

<対策>

2022年7月～ 勤怠管理システムで従業員の勤務時間を記録した上で「見える化」し、労働時間を日常的に抑制するよう努める。

2022年7月～ 毎月の社内の労働安全委員会で従業員の残業時間の状況を報告するなど、社員への啓発に努める。

※【女活】女性活躍推進法に基づく取り組み目標、【次世代】次世代育成支援対策推進法に基づく取り組み目標

以 上

女性の勤務状況に関するデータ

1.採用した労働者に占める女性労働者の割合（2023年4月～2024年3月採用）

（人数）

	女性	男性	合計
正社員	2	2	4
契約・パート	13	1	14
嘱託社員	0	8	8
	15	11	26

（割合）

	女性	男性	合計
正社員	50%	50%	100%
契約・パート	92.9%	7.1%	100%
嘱託社員	0.0%	100.0%	100%
	57.7%	42.3%	100%

2.男女の平均継続勤務年数の差異（2024年3月時点）

（人数）

	女性	男性	合計
正社員	48	150	198
契約・パート	53	14	67
嘱託社員	4	28	32
	105	192	297

（平均勤続年数）

	女性	男性	合計	差異
正社員	14.1	20	18.6	▲ 6
契約・パート	6.3	7.6	6.6	▲ 1.4
嘱託社員	2.3	1.5	1.6	0.8
	10.0	19	15.5	▲ 9

3.労働者の平均残業時間数（2023年4月～2024年3月）

	平均 残業時間
短時間労働者	0時間5分
それ以外	3時間11分

4.管理職に占める女性労働者の割合（5G以上・新聞社からの出向者除く）

（人数）

	女性	男性	合計
管理職（5G以上）	4	10	14

（割合）

	女性	男性	合計
管理職（5G以上）	28.6%	71.4%	100.0%